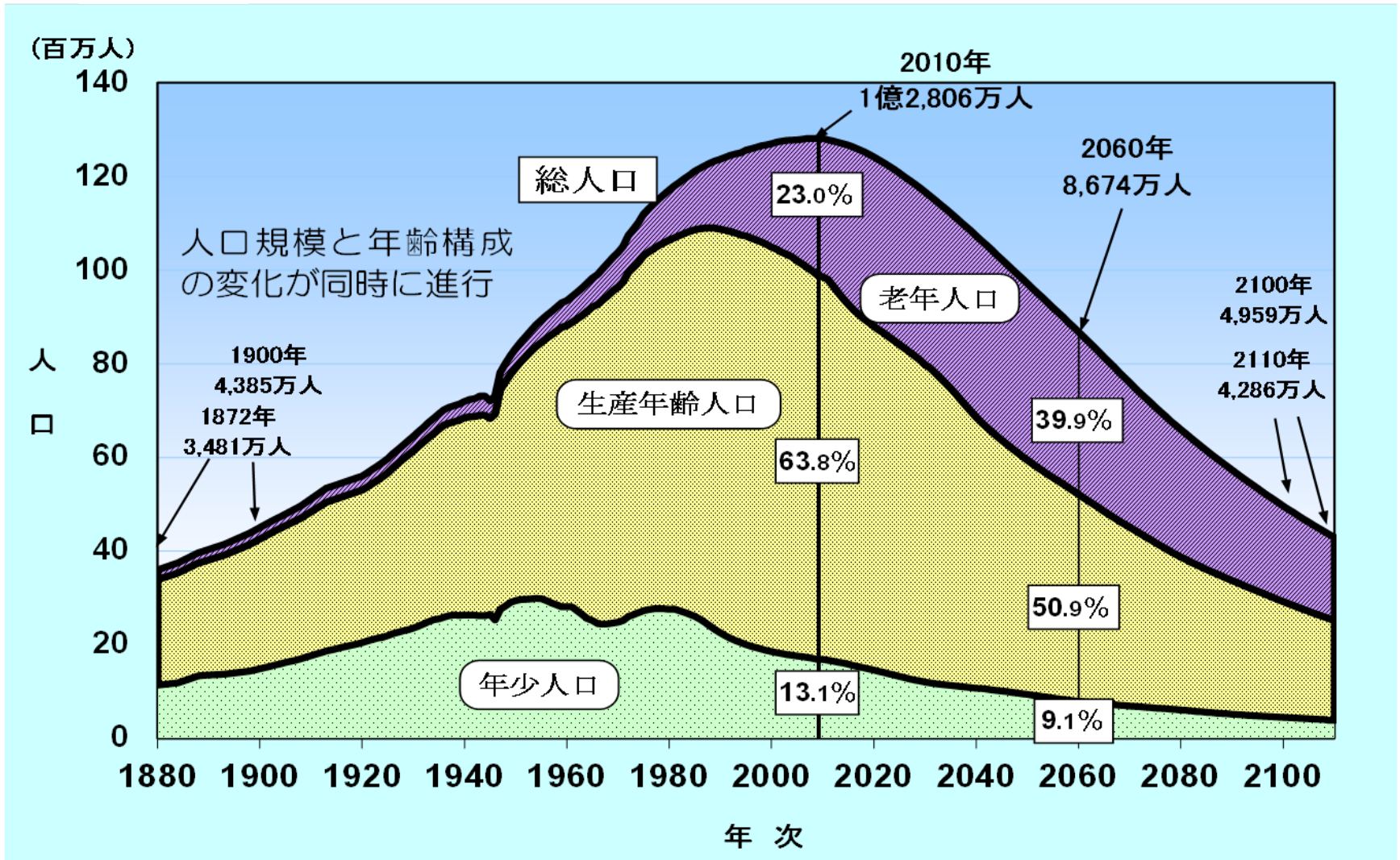


人口減少の現状と地域の可能性

第5回くまもと未来会議リレー会議
2015年5月28日

国立社会保障・人口問題研究所
森田朗

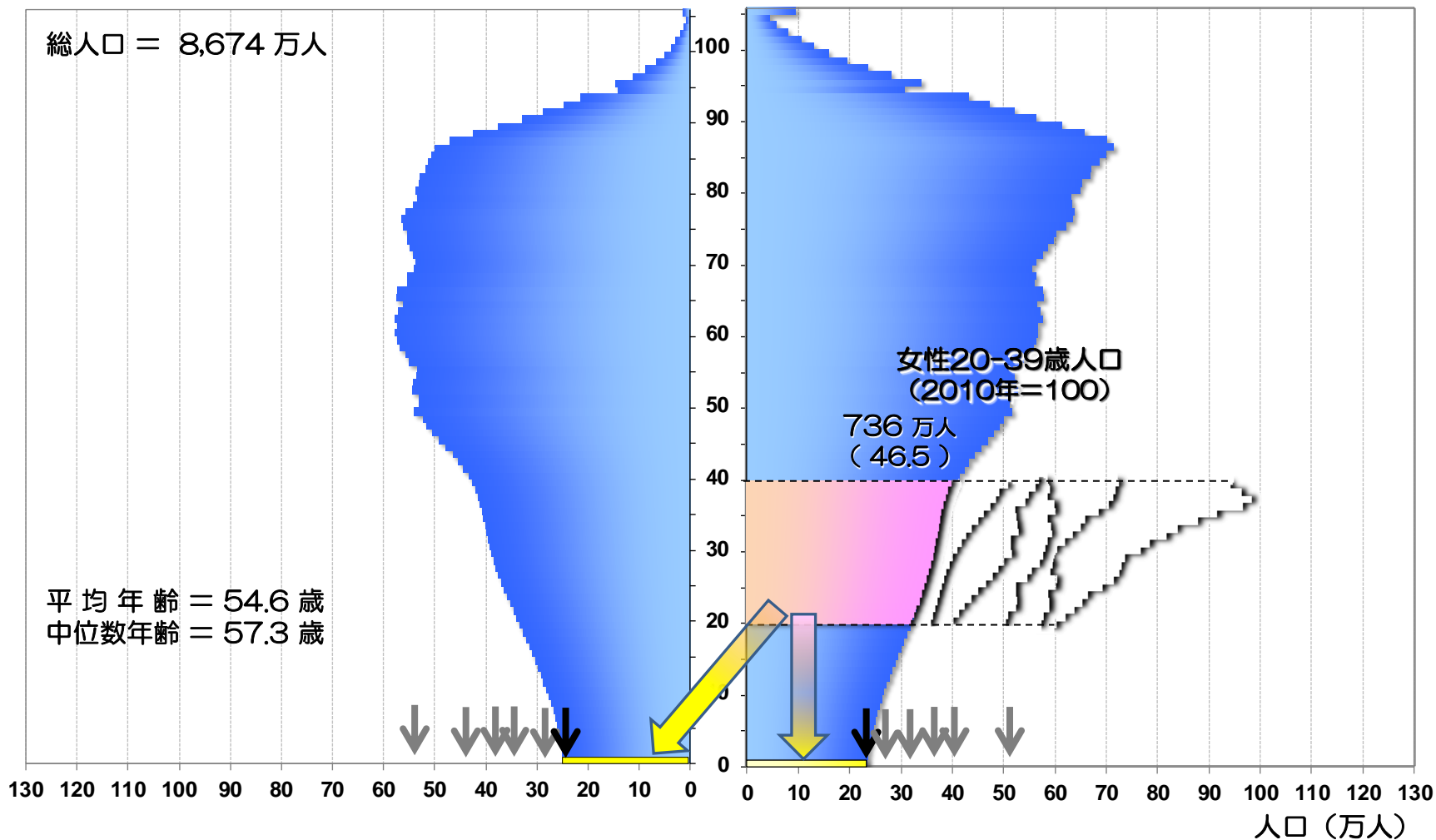
日本の人口推移(年齢3区分): 1880-2110年



資料：旧内閣統計局推計、総務省統計局「国勢調査」「推計人口」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（平成24年1月推計[出生中位・死亡中位推計]）。

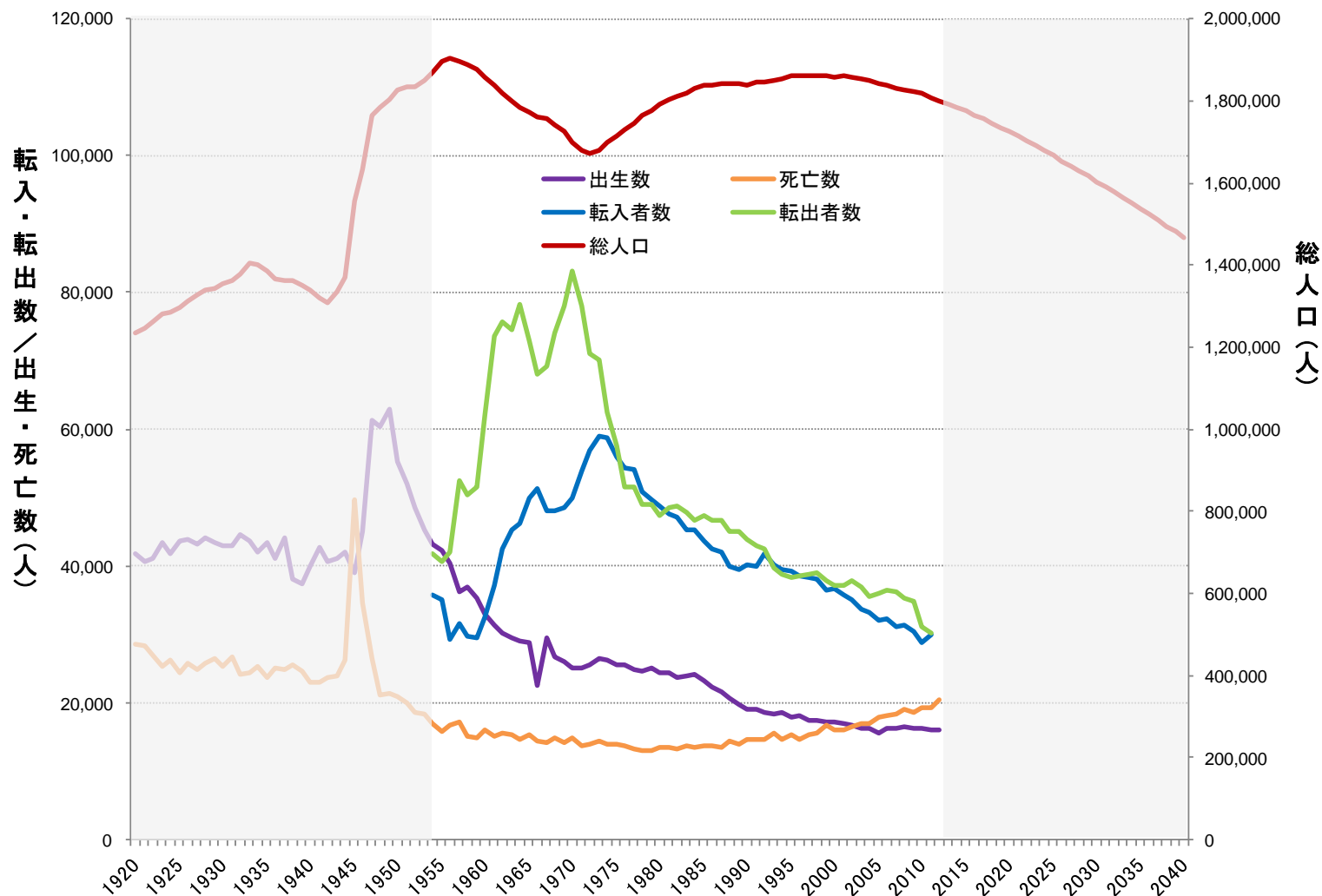
日本の人口ピラミッド：2010～2060年

2060

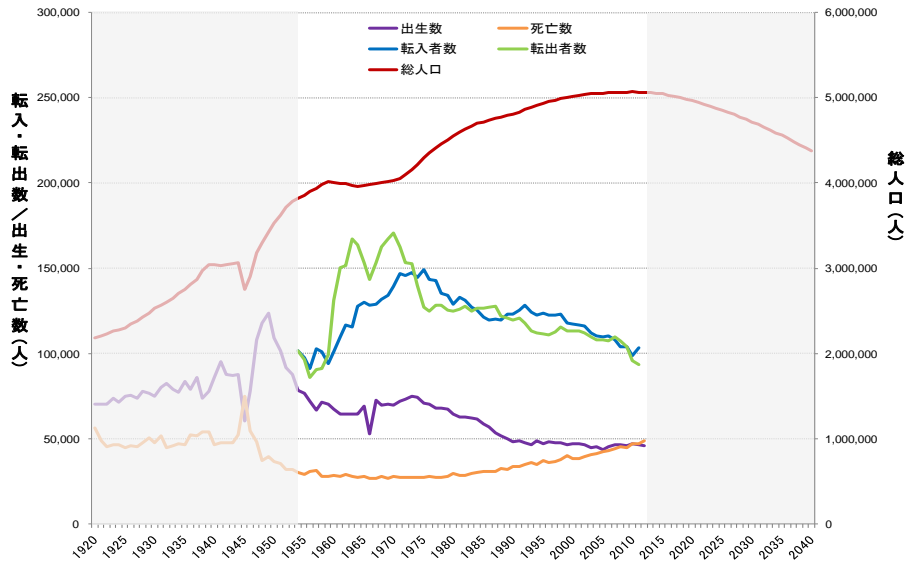


熊本県の人口推移

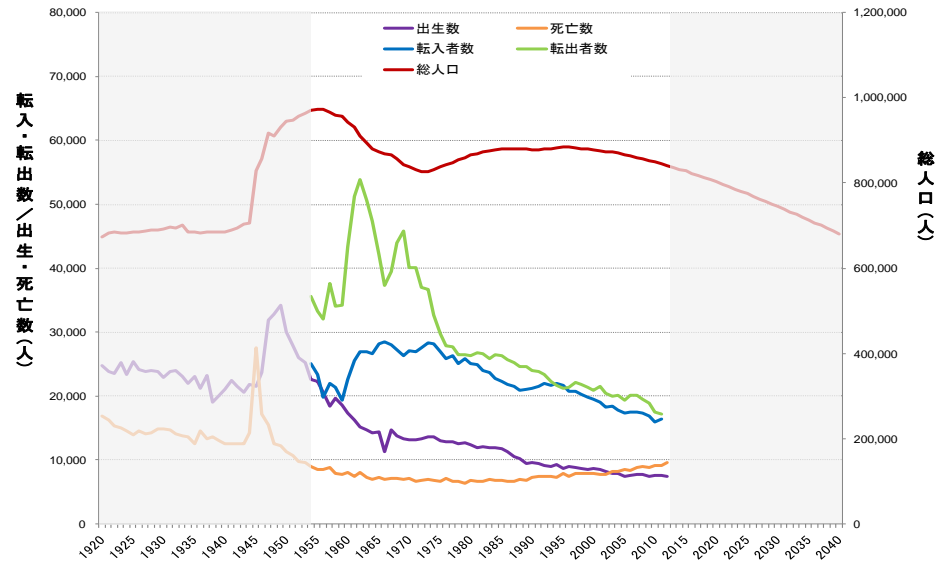
○ 熊本県では若干の転出超過の傾向が継続しているが、2000年代以降は自然減も加わり、人口が減少している。



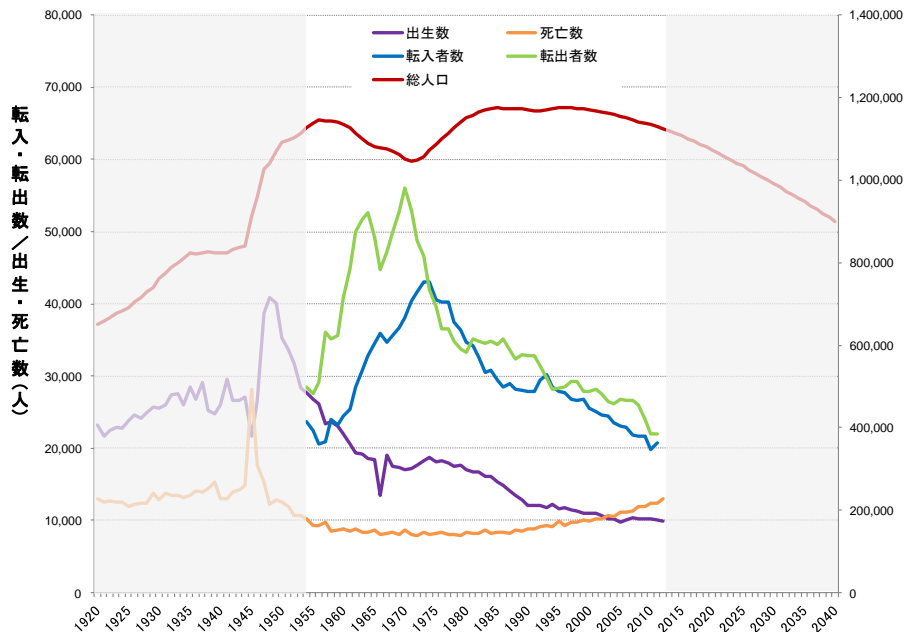
福岡県の人口推移



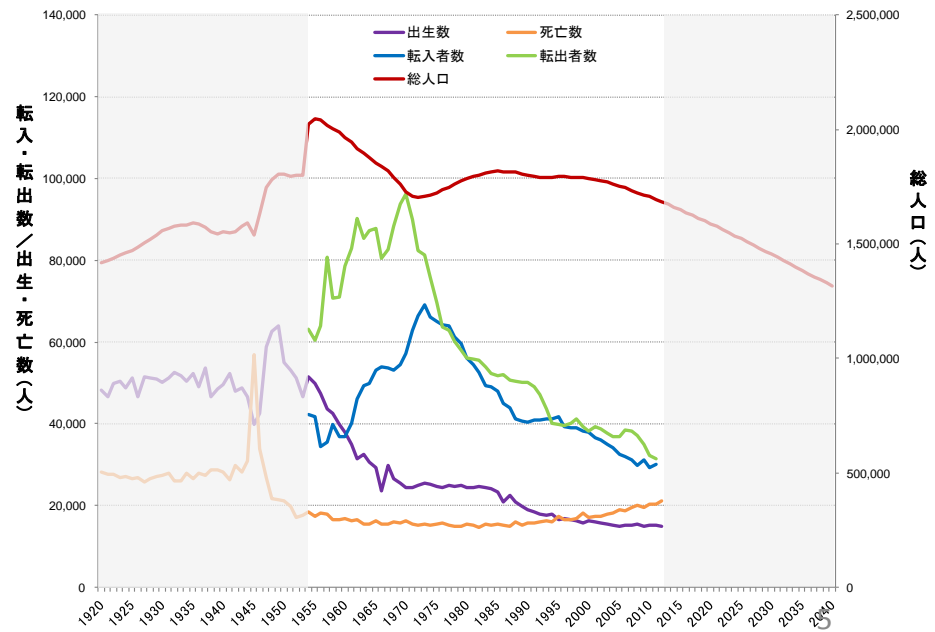
佐賀県の人口推移



宮崎県の人口推移

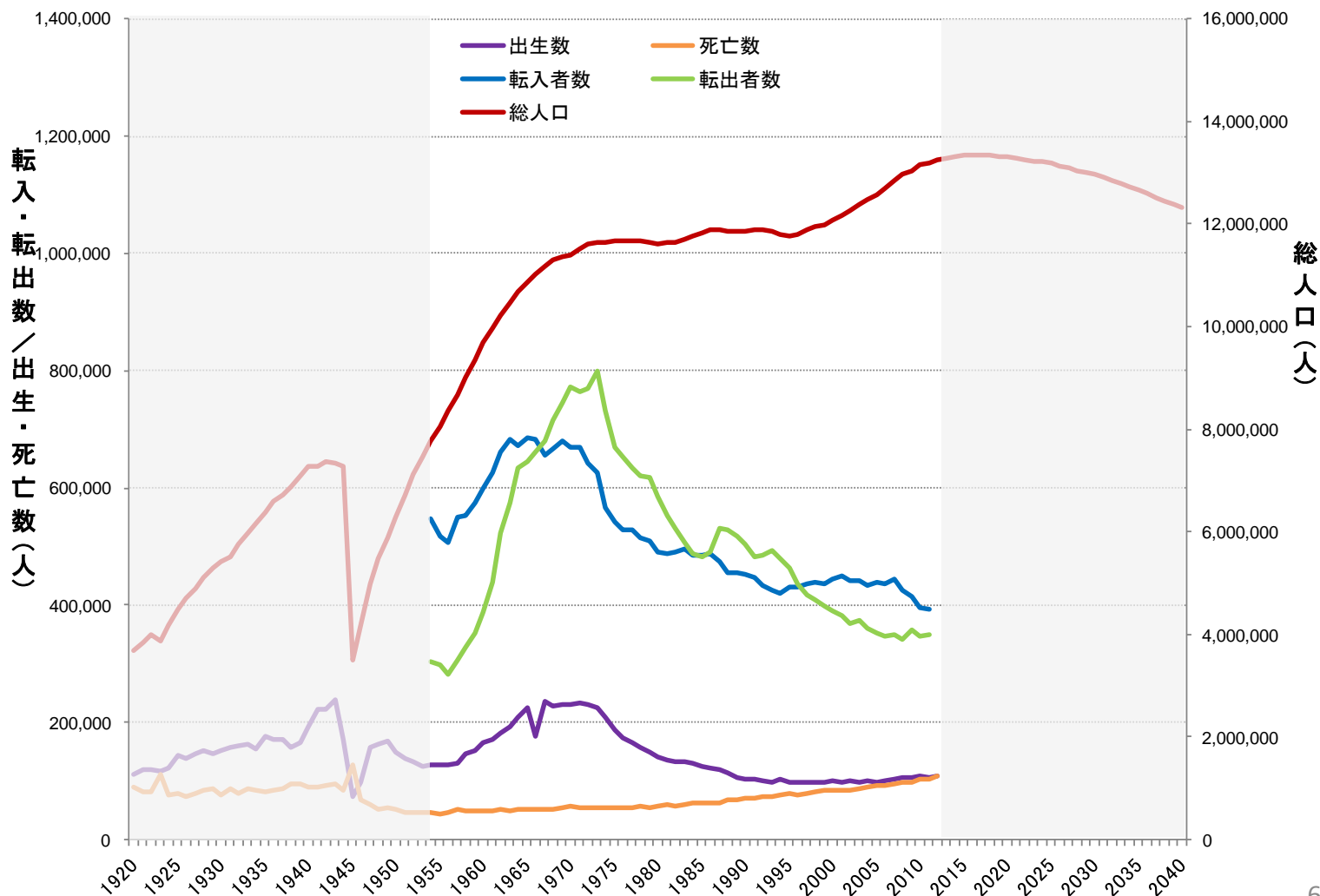


鹿児島県の人口推移

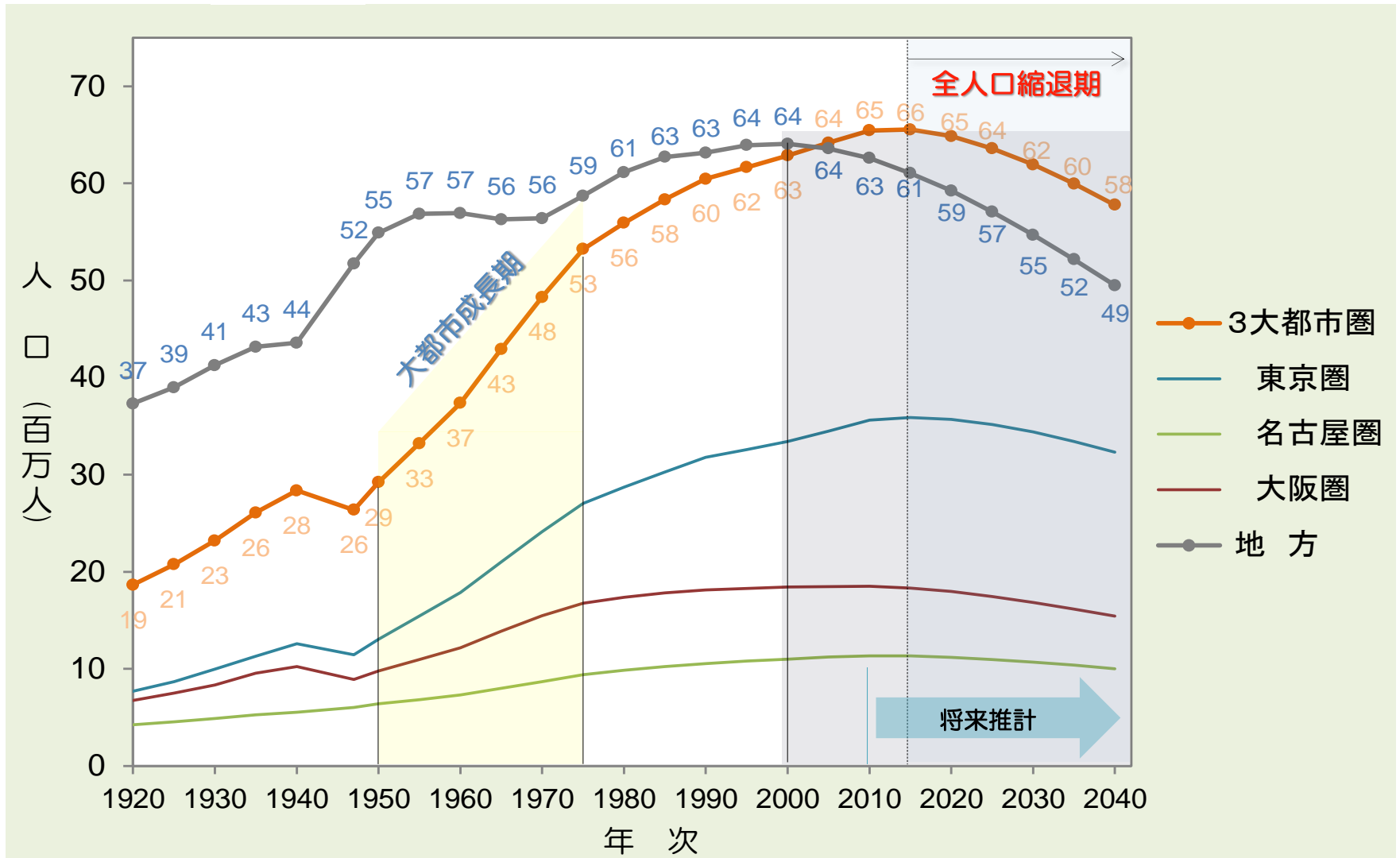


東京都の人口推移

○ 東京都では自然増減はほぼ拮抗しているが、1990年代後半大幅な転入超過となっており、人口増加が継続している。

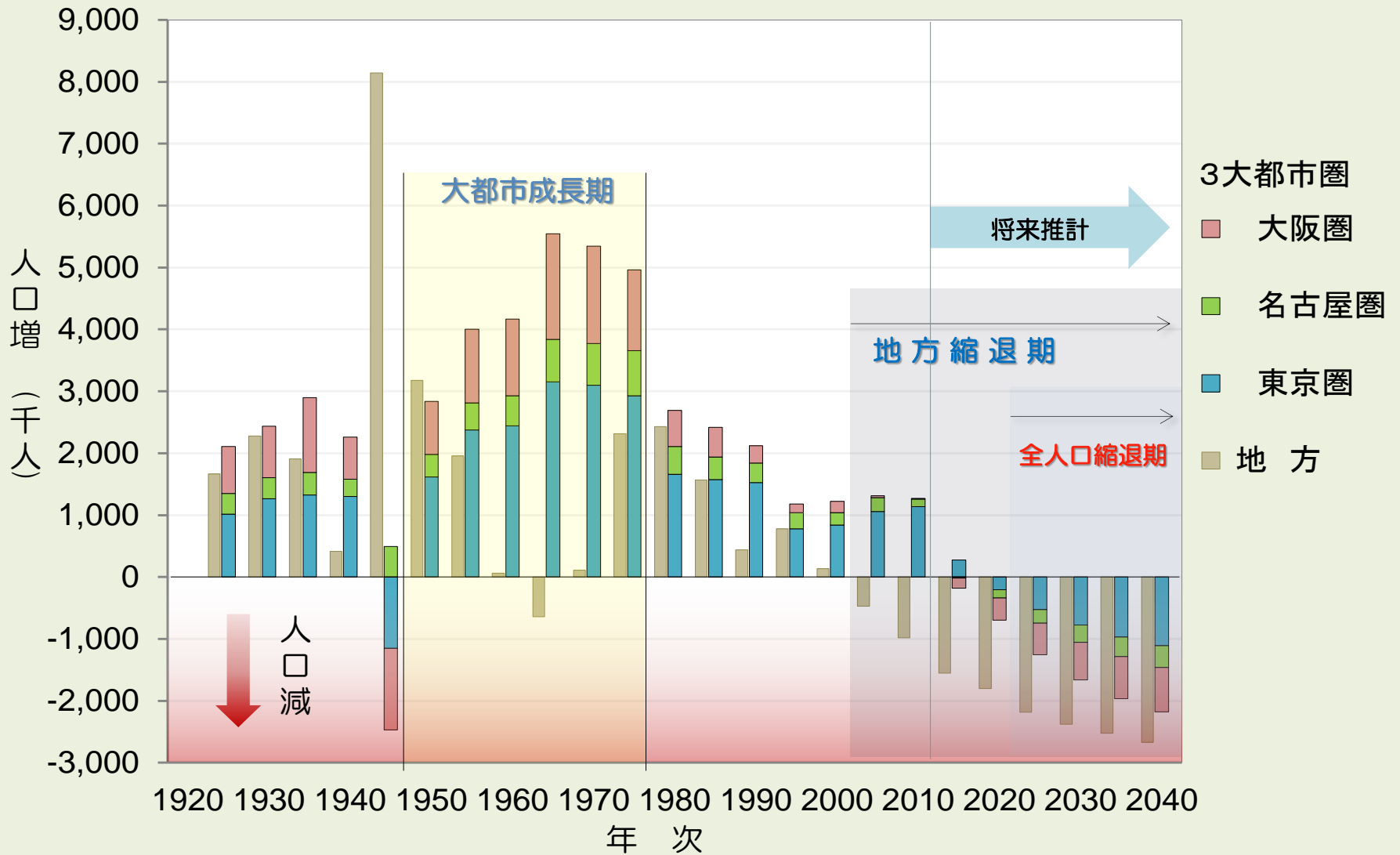


地方と都市圏の人口推移(5年間隔)



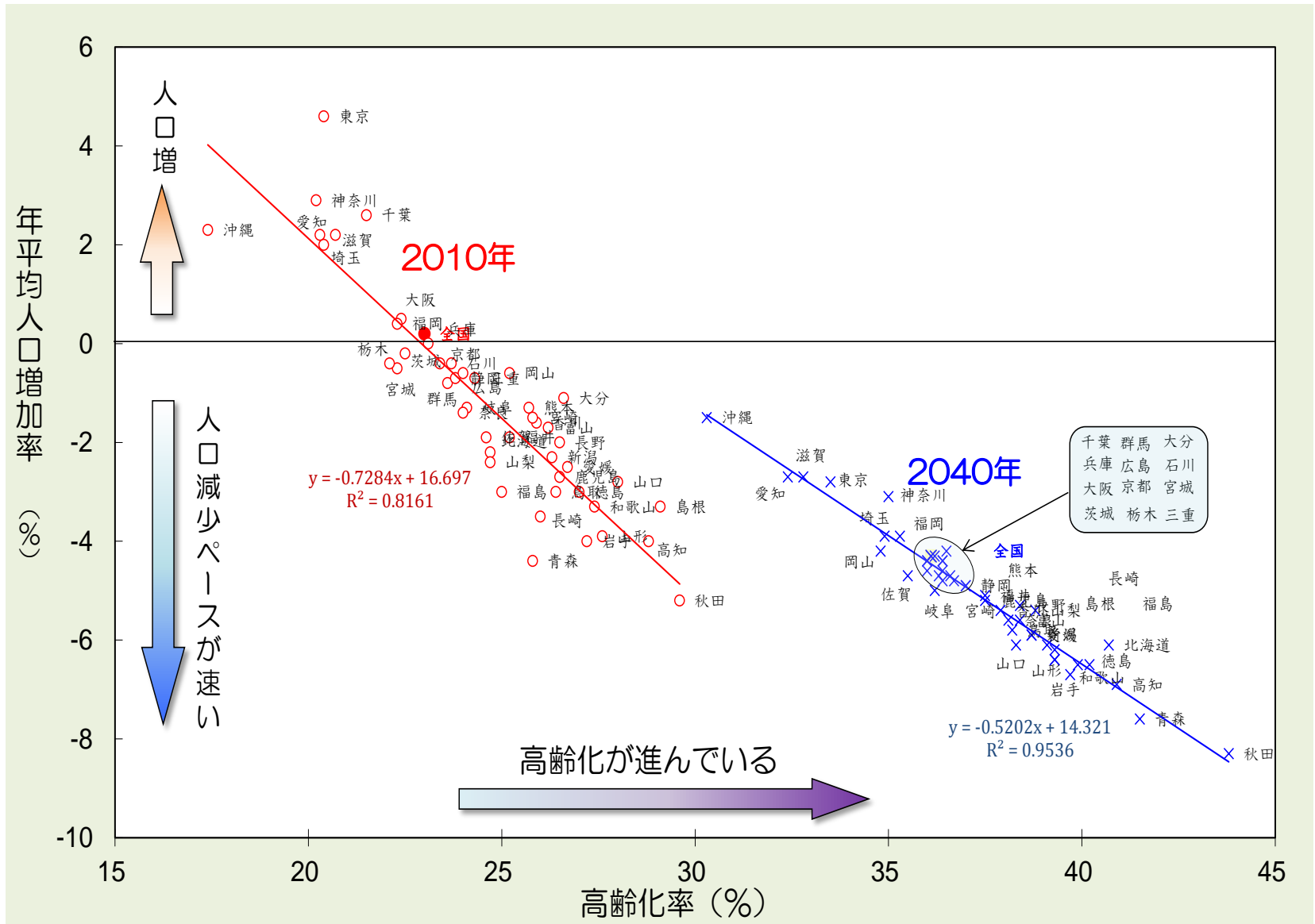
資料： 2010年以前：総務省統計局「国勢調査」、2015年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」

地方と都市圏の人口増減の推移(5年間隔)



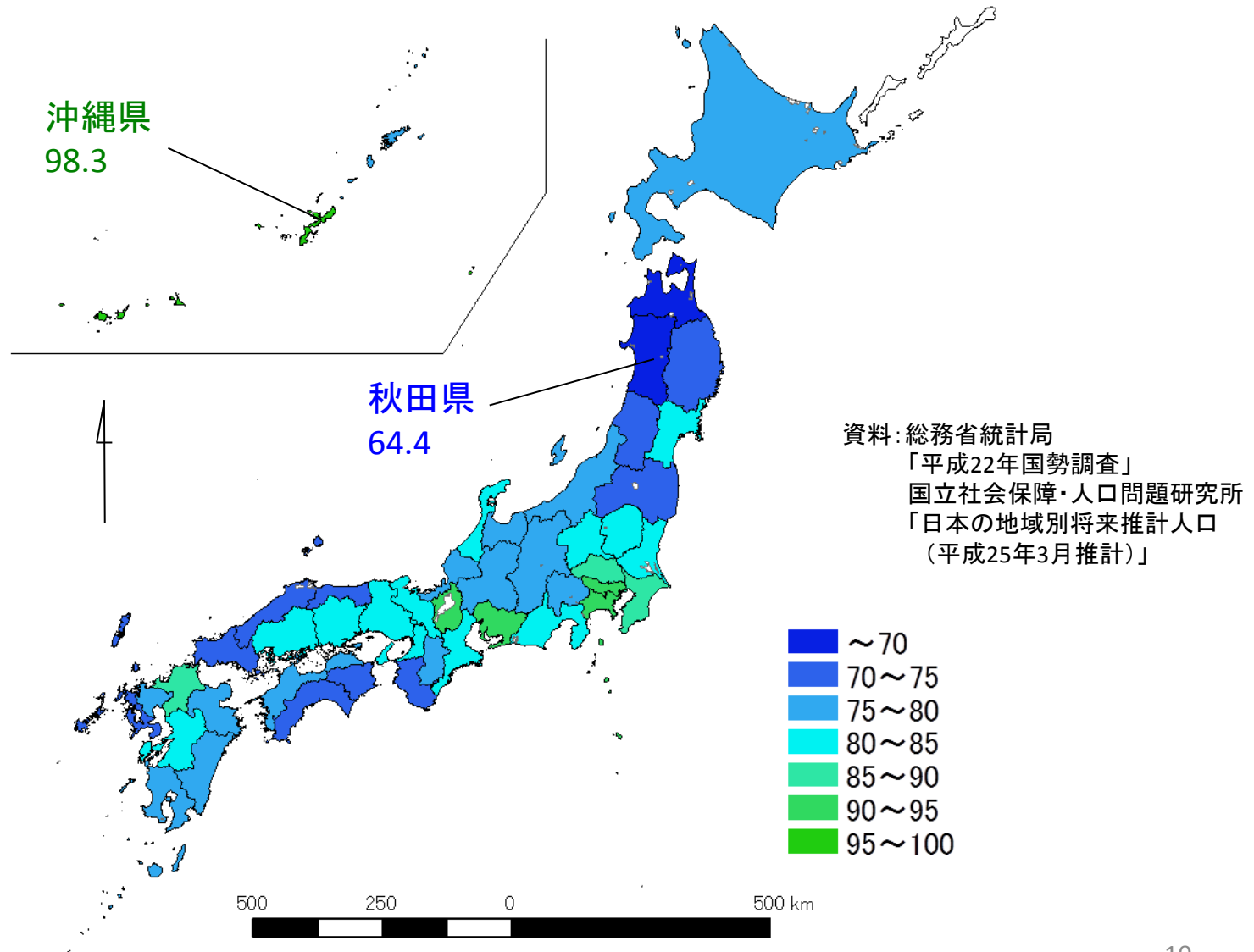
資料： 2010年以前：総務省統計局「国勢調査」、2015年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」

都道府県別 高齢化率(2010年) × 人口減少率(2010~40年)



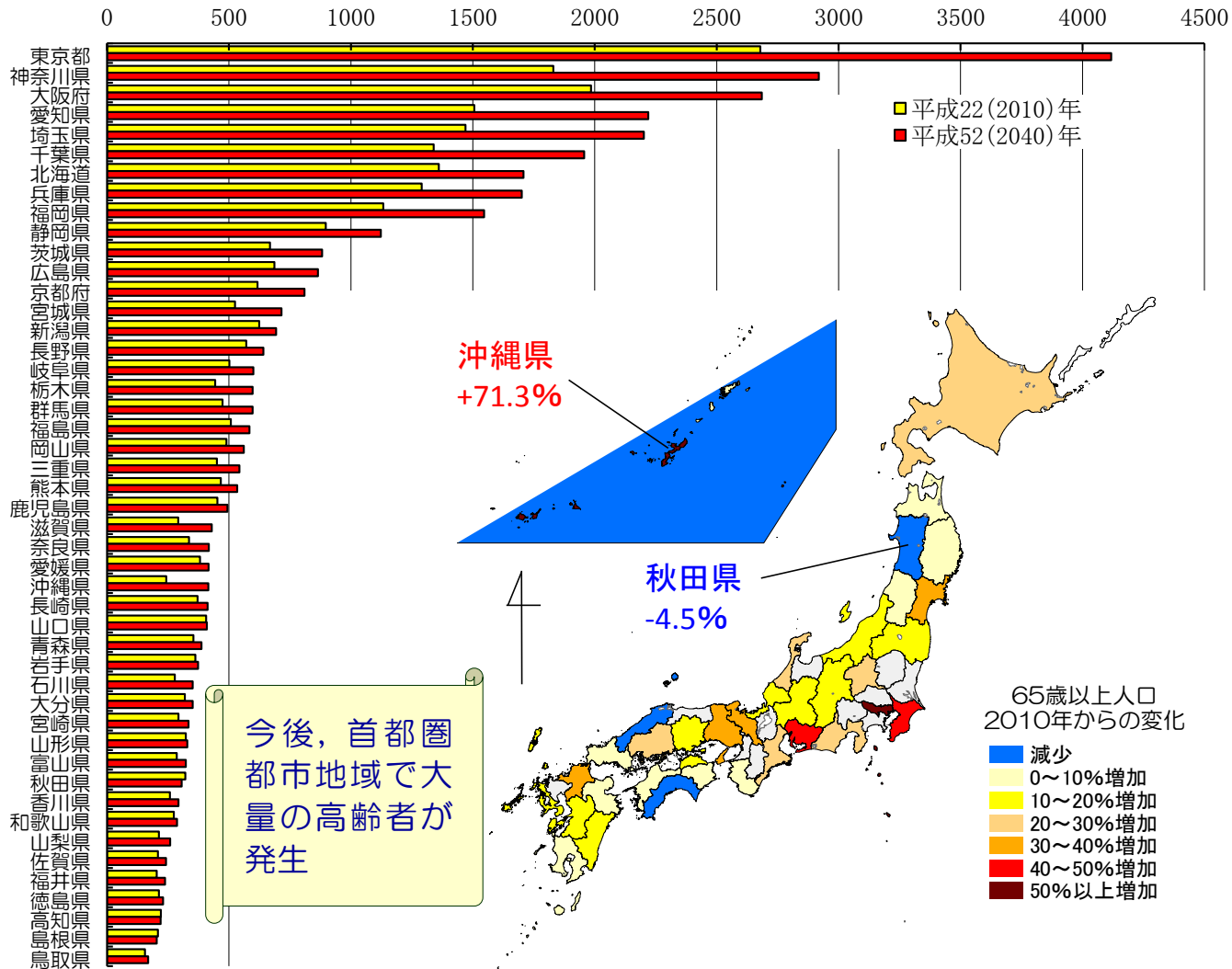
推計結果図(都道府県別)

— 2040年総人口指数(2010年=100) —



都市部の高齢化

都道府県別、65歳以上人口の変化：2010年、2040年比較



首都圏の高齢化：2040年75歳以上人口増減率

